

第24回 全国道場選抜空手道大会 要項

- 1 主 催 全国道場選抜空手道大会実行委員会
大会会長 横瀬 幸男
- 2 日 付 平成31年1月20日（日）
- 3 会 場 キックマンアリーナ
〒270-0151 千葉県流山市後平井127
つくばエクスプレス「流山セントラルパーク駅」より徒歩8分
- 4 競技種目 全クラス 形・組手
・幼年男子 ・幼年女子 （小学生未満対象）
・小学1年生男子 ・小学1年生女子 ・小学2年生男子 ・小学2年生女子
・小学3年生男子 ・小学3年生女子 ・小学4年生男子 ・小学4年生女子
・小学5年生男子 ・小学5年生女子 ・小学6年生男子 ・小学6年生女子
・中学生男子 ・中学生女子 ・高校生男子 ・高校生女子 ・一般男子
・一般女子 ・マスターズ男子（40歳以上） ・マスターズ女子（35歳以上）
※出場人数によって種目の合併あり
※マスターズ部門は申込状況により年齢別に分ける場合もございます。
- 5 参加資格 推薦選手：各道場から推薦された選手（合計50名以内）
指定選手：前回のメダル獲得者（形・組手3位以内）
※指定選手として出場できるのは3位以上を獲得した競技のみ
- 6 出 場 費 1種目 4,000円／1名
2種目 7,000円／1名
- 7 開会時刻 8：30 開場予定 9：30 競技開始
※申込状況や進行状況により変更あり
- 8 申込方法 ・ホームページ上からエクセル（Excel形式）の申込書をダウンロード
・必要事項を記入の上、メール添付で送信（dojo_senbatsu@tsuwamono.jp）
※フォーマットを変更しないようお願いします。（昨年度のものは不可）
【出場費振込先】
ゆうちょ銀行 記号番号 00190-6-607475
店番号 〇一九（ゼロイチキュウ） 口座番号 0607475
口座名義 全国道場選抜大会事務局
※団体名、道場長名、代表者名のいずれかの名義にてお振り込みください
- 9 申込締切 平成30年11月23日
※出場申込みを頂いた団体には、11月30日までに申込の確認返信をいたします。
11月30日までに申込確認返信がない場合、必ず事務局にご連絡ください。

10 試合規定

形組手共通事項

- ・空手着は白いもの以外使用できない。
- ・後日配布するゼッケンを背中につける。
- ・全日本少年少女大会の袖マークは外す。
- ・胸マークは道場名、道場マーク、学校名とし、所属会派等に関係ないのは認めない。
- ・選手が大会規定に従わない場合、選手を反則または失格にさせることができる。
- ・失格になった選手は今後の参加を認めない場合もある。
- ・アリーナには役員・選手・コーチ（項目12参照）以外は入場できない。
- ・WKF競技規定に変更がある場合、新競技規定を取り入れて行います

形競技

- ・トーナメント方式 全試合2名同時演武
- ・演武可能な形

幼年

- 1回戦～準決勝「基本形」（平安・ピンアン・ゲキサイ、同一形可能）
- 決勝戦「全空連第一・第二指定形」または使用していない「基本形」

小学生

- 1回戦～準々決勝「基本形」（平安・ピンアン・ゲキサイ、同一形可能）
- 準決勝および決勝戦「全空連第一・第二指定形」
（準決勝・決勝はそれぞれ異なる形を行う）

中学生

- 1回戦「全空連第一指定形」 2回戦「全空連第二指定形」
- 3回戦以降「1・2回戦で使用していない全空連得意形リストにある得意形」
（但し同一形を連続での使用は不可とする）

高校生、一般、マスターズ

- 1回戦「全空連第一指定形」 2回戦「全空連第二指定形」
- 3回戦以降「全空連得意形リストにある得意形」
（但し同一形の連続および繰返し使用は不可とする）

組手競技

- ・**全競技フルタイム1分30秒 6ポイント差**
- ・その他はWKF組手競技規定に準ずる。
- ・幼児、小学生、中学生、高校生、一般女子、マスターズ男女は拳サポーター、メンホー、胴プロテクターの着用を必須とする。
- ・一般男子は素面にて行い、マウスピース、拳サポーターの着用を必須とする。胴プロテクターについては任意とする。
- ・シンガード、足甲サポーターは全競技の着用を必須とする。
- ・ファールカップは小学5年生以上の着用を必須とする。小学4年生以下は任意とする。
- ・大会で使用出来る安全具はメンホー、胴プロテクターは全空連公認、シンガード・足甲サポーター、拳サポーターは全空連、高体連およびWKF公認のものとする。
- ・小学生はリバーシブル拳サポーターとする。
- ・審判員が危険と判断した安全具は速やかに外す。

11 異議の申し立て

- ・試合規定に反したことの異議の申し立てをすることが出来る。
- ・選手またはコーチがこれを行うことが出来る。
- ・異議申し立てはコート長に行う。

1 2 コーチ

- ・アリーナへの入場および異議の申し立て（項目 1 1）を行うことが出来る。
 - ・出場選手数に対し下記のコーチ数を認める。
1 0 名以下＝2 名 2 0 名以下＝3 名 3 0 名以下＝4 名 3 1 名以上＝5 名
 - ・アリーナ内では常に I D カードを身につける。
 - ・アリーナ内では空手着（その上にジャージは可）を着用する。
 - ・空手着を着用していない者はコーチとして認めない。
- ※以前、空手着未着用でアリーナへの立ち入りが多数ありました。同様のケースが見受けられた場合、コーチ I D を没収させていただきます。

1 3 入場券・観客席について

- ・今大会において入場券はございません。
 - ・観客席は団体毎指定となります
- ※観客席、通路に荷物などを置いての場所取りは禁止といたします。

1 4 審判・係員のご協力について

- ・各団体審判員、係員のご協力を極力お願いいたします。
- ・大会規模が大きくなり、例年、審判員・係員が不足しております。各団体審判員 2 名以上・係員 4 名以上の御協力を極力お願いします。
- ・出場選手のレベル向上に伴い、審判員は組手「地区」以上の資格をお持ちの方をお願いします。
- ・審判、係員の昼食は大会主催者が用意いたします。

1 5 その他

- ・出場人数により試合時間、種目、大会規定などを多少変更する事がございますが、その際は事前に各団体責任者にご連絡いたします。
- ・プログラム追加は 1 部 5 0 0 円となります。当日販売は致しませんので、必ず事前にお申し込みください。
- ・試合での負傷等に対し応急処置は行いますが、負傷・応急処置に一切の責任は負いません。ドクターの対応は試合中、主審によるドクターコールされた際の負傷に限りま
す。
- ・万が一、災害などにより大会が中止になった場合、出場費返金の際、使用した経費分を差し引かせていただきたく、承諾をお願い致します。
- ・申込締切後の出場辞退に伴う出場費の返金は致しかねますので御了承ください。
- ・以前、コーチが出場選手に対し、暴力を使用した指導を行っている場面が見受けられたと報告がございました。本大会においては体罰・暴力的指導の一切を排除とし、行った団体は以降の出場をお断りいたします。

1 6 駐車場について【重要】

- ・駐車場には限りがありますので、公共交通機関にてお越しください。
- ・貸切バス等での来場を御検討の団体様は大会事務局まで御連絡ください。

1 7 選手一覧送付・その他の連絡先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21-1604

全国道場選抜大会事務局

TEL 03-3524-7273 E-mail: dojo_senbatsu@tsuwamono.jp

URL <http://www.tsuwamono.jp/dojosenbatsu/>

第24回全国道場選抜空手道大会

☆前回大会との変更点、補足等について

①会場について

今大会は流山市空手道連盟の多大なる御協力を賜り、千葉県流山市のキッコーマンアリーナにて開催する運びとなりました。これまで観客席や待機スペースが少なくご不便をお掛けいたしていましたが、緩和される見通しとなります。

②幼年の種目について

幼年の出場者増加に伴い、幼年の形および組手を男女別にいたしました。
また、幼年の部については通常の入賞に加え、出場者に奨励賞を表彰いたします。

③推薦選手について

第22回大会まで、各団体の推薦選手を各種目3名とさせていただいておりましたが、前回より全種目合計で50名以内とさせていただきました。(2種目の出場でも1名と計算いたします) また、指定選手につきましては指定選手になっている種目については推薦選手と別枠になります。(1種目で指定選手になっていて、2種目出場する場合は推薦選手1名に加算となります。)

④駐車場について

以前の大会において、体育館、市、および近隣住民の方より路上駐車や渋滞などで苦情をいただきました。極力、公共の交通機関でお越しいただき、お車でお越しの場合は、台数を少なくするため団体内で乗り合わせるなどご協力をお願いいたします。また、団体でバスをご利用の場合は駐車スペースの確保を調整いたしますので、必ず事前に御連絡下さい。(多数になった場合は、出場選手の多い団体および遠方の団体を優先させていただきます。) 何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

☆その他、お願いなど

- ・ お申込を承った団体には、11月30日までに申込確認の返信をいたします。
- ・ 申込確認の連絡がない場合は、事務局までご連絡ください
- ・ 以前に、種目、学年、氏名の申込間違いが多数ありましたので、選手自身でもトーナメントの確認をお願いします(トーナメントは決定しだいWEBに掲載)

その他の事項については、大会要項をご確認ください。

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21-1604

全国道場選抜大会事務局

TEL 03-3524-7273 E-mail: dojo_senbatsu@tsuwamono.jp

<http://www.tsuwamono.jp/dojosenbatsu/> (スマートフォン・タブレット対応となりました)

第24回全国道場選抜空手道大会 形試合補足事項

要項に記載している内容の具体例となります。以下の事例が可能になります。

(回戦数は出場人数によって増減いたします)

①幼児

	1 回戦	2 回戦	3 回戦	準決勝	決勝
事例 1	平安 5	平安 5	平安 5	平安 5	平安 4
事例 2	平安 5	平安 5	平安 5	平安 5	バッサイダイ
事例 3	平安 5	平安 5	平安 5	平安 5	ニーパイポ

※準決勝まで 1 つの基本形で可能です

②小学生

	1 回戦	2 回戦	3 回戦	準決勝	決勝
事例 1	平安 5	平安 5	平安 5	バッサイダイ	ニーパイポ
事例 2	平安 5	平安 5	平安 5	バッサイダイ	セイエンチン

※準々決勝まで 1 つの基本形で可能です

※準決勝、決勝では異なる指定形の使用となります

③中学生

	1 回戦	2 回戦	3 回戦	準決勝	決勝
事例 1	ジオン	エンピ	ソーチン	ウンスー	ソーチン
事例 2	ジオン	エンピ	カンクウ大	カンクウ小	ウンスー
事例 3	ジオン	エンピ	ソーチン	ウンスー	カンクウ大

※3 回戦以降は 2 つの得意形を交互に使用可能です

※1 回戦、2 回戦で使用した同名の形は 3 回戦以降の使用は不可です

④高校生、一般、マスターズ

	1 回戦	2 回戦	3 回戦	準決勝	決勝
事例 1	ジオン	エンピ	ソーチン	ウンスー	ガンカク
事例 2	ジオン	エンピ	カンクウ大	カンクウ小	ウンスー
事例 3	ジオン	エンピ	ソーチン	ウンスー	カンクウ大

※すべての回戦において異なる形の使用となります

第24回全国道場選抜空手道大会 指定選手一覧（前回の学年で記載）

カテゴリ	形			組手		
幼児男女	優勝	小野 心源	皆思道場	優勝	中村 心美	櫻空山梨
	準優勝	栗城 香柊	拳志会横浜	準優勝	藤村 幸ノ介	杉並空手道クラブ聖基館
	第三位	土林 千護	桜志塾道場	第三位	小野 心源	皆思道場
	第三位	南部 晴夢	空手道 明日空	第三位	茂手木 海生	田中道場
小学1年生 男子	優勝	長洲 虎之介	仁武館	優勝	齊藤 陸絃	空手道 一心塾
	準優勝	板倉 陽向	空手道 一心塾	準優勝	小川 棟士朗	全日本空手道連盟剛柔会 誠明館
	第三位	丸山 毅心	東京松濤明武会	第三位	稲田 啓	仙武会
	第三位	中川 雄貴	空手道 明日空	第三位	志村 京亮	桜友会
小学1年生 女子	優勝	中畠 文寧	彰考館	優勝	高部 雪舞	櫻空山梨
	準優勝	能勢 結愛	正統松濤館岡野派 謙交塾武道館	準優勝	齋藤 凜桜	石岡壮空会
	第三位	増子 美優	川口空手アカデミー	第三位	林 彩蓮	空錬会
	第三位	眞島 蘭	磨心道場	第三位	笹嶺 智穂	瀧心会
小学2年生 男子	優勝	南部 耀翔	空手道 明日空	優勝	千葉 嵐斗	空手道 一心塾
	準優勝	小畑 旭希	日本空手道明光館	準優勝	池田 颯真	瀧空会新鎌ヶ谷支部
	第三位	戸塚 孝太郎	皆思道場	第三位	飯田 瑛士	向上会
	第三位	内山 朝陽	功道館	第三位	籠嶋 大聖	日本空手道泊親会錬心館
小学2年生 女子	優勝	杉野 玲花	松濤連盟 総本部	優勝	古川 幸穂	空手道 一心塾
	準優勝	名塚 千歳	悠空会	準優勝	金子 希彩	和心会
	第三位	奥田 稀羽	大空会	第三位	片山 璃彩	空手道 明日空
	第三位	佐藤 美波	磨心道場	第三位	塚 希々華	大義道
小学3年生 男子	優勝	柴崎 皓埜	拳志会横浜	優勝	佐久間 洸	玄制流 武徳会
	準優勝	吉田 蔵之助	悠空会	準優勝	松本 瞬	向上会
	第三位	関谷 晴天	糸東会木更津支部 聖伸館	第三位	田村 夏希	空手道 一心塾
	第三位	出村 琉生人	東京松濤明武会	第三位	太田 晃義	空手道 一心塾
小学3年生 女子	優勝	熊谷 朱莉	拳勝館茅ヶ崎支部	優勝	澤木 想月	明桜塾
	準優勝	小倉 千宙	皆思道場	準優勝	菅生 楽佳	白心館
	第三位	山崎 つくみ	仁悠会	第三位	平野 愛梨	直心道場
	第三位	玉口 結菜	空手道 明日空	第三位	深谷 桃姫	良武会空手 東海自然会
小学4年生 男子	優勝	田村 成緒	杉並空手道クラブ聖基館	優勝	塚 蓮真	大義道
	準優勝	小長光 悠太	東京松濤明武会	準優勝	小松 響	東京松濤明武会
	第三位	佐藤 颯梧	川口空手アカデミー	第三位	齊藤 珀伸	空手道 一心塾
	第三位	仲川 竣	泊親会川崎	第三位	峯 慧伸	瀧空会新鎌ヶ谷支部
小学4年生 女子	優勝	福岡 瑚心	糸東流空手道日本虎風館	優勝	陶山 幸来	瀧心会
	準優勝	川本 愛桜	国際勝正館	準優勝	佐藤 優莉	良武会空手 東海自然会
	第三位	鈴木 千遥	功道館	第三位	草野 紗希	空手道 一心塾
	第三位	猪上 結子	誠空館	第三位	黒川 藍	空手道 明日空
小学5年生 男子	優勝	大原 健太	晴桜塾	優勝	堀口 堅護	空手道 一心塾
	準優勝	本田 塁輝	糸東会千政館愛知県本部 天空会	準優勝	中村 太耀	櫻空山梨
	第三位	岡 剛維	YJ空手アカデミー	第三位	工藤 叶雅	皆思道場
	第三位	名塚 響	悠空会	第三位	佐藤 麒一	皆思道場
小学5年生 女子	優勝	高野 万優	悠空会	優勝	藤樫 くるみ	空手道 一心塾
	準優勝	橋田 芽依	空手之道世界連盟千歳	準優勝	稲田 直	仙武会
	第三位	酒井 春姫	泊親会川崎	第三位	西垣 瞳生	松濤羽島
	第三位	片山 璃夢	空手道 明日空	第三位	田中 詩	蒼鷹会空手道教室
小学6年生 男子	優勝	植田 颯真	清原空手道スポーツクラブ	優勝	山脇 勇希	白心館
	準優勝	大貝 和翔	糸東会千政館愛知県本部 天空会	準優勝	武部 颯輝	剛柔流武道会連合 葵會館
	第三位	高瀬 聖士	全日本空手道連盟剛柔会 誠明館	第三位	太田 晴真	空手道 一心塾
	第三位	高野 琉斗	日本空手協会 流空会	第三位	菅生 大心	白心館
小学6年生 女子	優勝	小場 未藍	蒼鷹会空手道教室	優勝	関原 愛	田中道場
	準優勝	梅村 琴都	ワールド カラテ アカデミー	準優勝	笠井 瑠花	空手道 明日空
	第三位	高柳 瑞希	東京松濤明武会	第三位	高橋 美結	仙武会
	第三位	篠崎 優菜	日本空手松濤連盟 府中支部 錬心塾	第三位	船川 陽香	禅心館
中学生 男子	優勝	斉藤 梨寿嬉	拳志会横浜	優勝	山口 聖也	櫻空山梨
	準優勝	山本 陽太	日本空手道拳志会 王子道場	準優勝	熊谷 成将	日本空手協会 流空会
	第三位	船生 勘太郎	清原空手道スポーツクラブ	第三位	三川 弦大	修徳塾茅ヶ崎
	第三位	本田 惟織	糸東会千政館愛知県本部 天空会	第三位	田中 我若	櫻空山梨
中学生 女子	優勝	福岡 夢心	糸東流空手道日本虎風館	優勝	橋本 鈴江	泊親会清水道場
	準優勝	中路 陽沙未	常心門 淳風会本部	準優勝	原田 茉莉	拳勝館茅ヶ崎支部
	第三位	上臺 杏花	一錬会	第三位	平井 菜々実	ワールド カラテ アカデミー
	第三位	入谷 莉子	糸東会千政館愛知県本部 天空会	第三位	斎藤 綺良理	直心道場
高校生 男子	優勝	今西 鴻介	尚心派糸東流空手道拳心会	優勝	今西 鴻介	尚心派糸東流空手道拳心会
	準優勝	皆川 貴彦	致道会流山市空手道教室	準優勝	水村 郷太	磨心道場
	第三位	大房 賢太	日本空手松濤連盟 藤枝高洲支部 鷹生館	第三位	皆川 貴彦	致道会流山市空手道教室
	第三位	林 大雅	致道会流山市空手道教室	第三位	人見 礼王	日本空手道大濠会仁勇館
高校・一般 女子	優勝	加藤 華香	ワールド カラテ アカデミー	優勝	西川 葉実	ワールド カラテ アカデミー
	準優勝	織畑 いずみ	全日本空手道統道会	準優勝	加藤 華香	ワールド カラテ アカデミー
	第三位	橋本 夢絵	北海道恵庭南高等学校	第三位		
	第三位	皆川 仁美	致道会流山市空手道教室	第三位		
一般 男子	優勝	増田 直途	拳志会横浜	優勝	大谷 拳誠	ワールド カラテ アカデミー
	準優勝	秋山 達哉	糸東会木更津支部 聖伸館	準優勝	酒井 勇樹	空手アカデミー拳勝館 座間支部
	第三位	加藤 英一	剛柔流武道会連合 葵會館	第三位	猪狩 伸彦	広野体協
	第三位	住田 拓海	糸東会木更津支部 聖伸館	第三位	宋 尹学	日本空手道大濠会仁勇館
マスターズ 男子	優勝	田崎 俊哉	泉が丘空手道教室	優勝	人見 東吾	日本空手道大濠会仁勇館
マスターズ 女子	優勝	加藤 ゆかり	日本空手道泊親会 武秀館	優勝	小池 陽子	明桜塾
	準優勝	有田 由美夏	SKIF習志野	準優勝	榎本 信恵	一般参加
	第三位	橋本 美智子	日本空手道泊親会錬心館			
	第三位	榎本 信恵	一般参加			